

1 次の2次関数を $y=(x-p)^2+q$ の形に変形せよ。

(1) $y=x^2-8x$

(2) $y=x^2+4x$

(3) $y=x^2-6x+10$

(4) $y=x^2+2x-4$

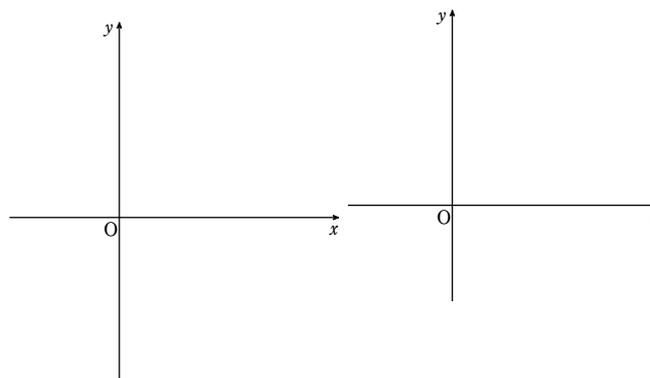
(5) $y=2x^2-12x$

(6) $y=-3x^2+6x$

2 次の2次関数のグラフの頂点を求め、そのグラフをかけ。

(1) $y=2x^2-8x+4$

(2) $y=-x^2+2x+1$



3 次の2次関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

(1) $y=-x^2+2x+2$

(2) $y=2x^2-8x+5$

4 関数 $y=-x^2-2x+3$ ($-2 \leq x \leq 1$) の最大値、最小値を求めよ